

長崎県知事

大石 賢吾 様

長崎県入札監視委員会

報 告 書

令和4年3月29日

長崎県入札監視委員会

委員長 中原 浩之

長崎県入札監視委員会から知事への報告

長崎県においては、「公共工事の品質確保の促進に関する法律」や「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」に基づき、公共工事の品質確保や入札及び契約の適正化に日頃より取り組まれているところです。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大が社会経済活動に大きな影響を及ぼしている中においても、滞りなく入札・契約事務を執り行い、継続的に工事を実施していることは景気の下支えに貢献しており、高く評価しております。

近年、技術者や作業員、下請け業者の不足などにより、施工体制の確保が困難との理由から、指名競争入札では多くの入札辞退者が発生しておりますが、この課題に対し、長崎県においては、指名競争入札を暫定的に1億円未満に拡大して実施することや発注1ロットの規模を大きくすること、現場の実態に合う見積り単価等を採用することや、余裕期間制度を拡充することなどの対策が講じられていることを確認できました。

また、その他審議の中では、落札率が高止まりする工種があることや最低制限価格のランダム化により受注意欲の高い者が落札できない場合があること、総合評価落札方式は制度上同額札の発生が多くなることなどの課題を確認いたしましたが、個々の入札において問題はありませんでした。

令和3年度は、2回の定例会議を開催し、対象期間である令和2年10月から令和3年9月までに実施された入札案件の中から18件を抽出し、個別審議で12件、一括審議で6件の審議を行いました。審議の結果、要綱・要領等に沿って適正な

入札が執行されていることを確認したので、ご報告いたします。

あわせて、現在2名の公募委員が欠員となっていることから、次期委員の任期開始日である令和5年4月1日までに、新たな委員の公募を実施するよう要望いたします。

審議経過

第1回随時会議（新型コロナウイルス対策により書面開催）

第1回定例会議（令和3年8月6日開催）

- 1) 入札状況の概要説明
- 2) 入札不調・不落状況の概要説明
- 3) 指名停止等の状況説明
- 4) 事案審議（12件）

第2回定例会議（令和3年12月21日開催）

- 1) 入札状況の概要説明
- 2) 入札不調・不落状況の概要説明
- 3) 指名停止等の状況説明
- 4) 事案審議（6件）

第2回随時会議（新型コロナウイルス対策により書面開催）

- 1) 知事報告内容について

審議対象件数

（令和2年10月～令和3年9月）

	総務部	地域振興部	環境県民生活環境部	水産部	農林部	土木部	教育庁	警察本部	計
入札件数	1	1	14	145	243	1444	35	43	1926
審議事案	-	-	-	1	5	12	-	-	18

長崎県入札監視委員会委員名簿

区 分	氏 名	職 業	備 考
経 済 分 野	三 井 一 明 (長 崎 市)	株式会社長崎経済研究所 代表取締役社長	
	磯 本 光 広 (諫 早 市)	鎮 西 学 院 大 学 経済政策学科教授	委 員 長 代 理
法 律 分 野	小 泉 朋 子 (長 崎 市)	弁 護 士	委 員 長 代 理
技 術 分 野	中 原 浩 之 (長 崎 市)	長 崎 大 学 大 学 院 工学研究科教授	委 員 長
	石 橋 知 也 (長 崎 市)	長 崎 大 学 大 学 院 工学研究科准教授	
学 識 経 験 者 等	後 藤 満 雄 (壱 岐 市)		公 募 委 員
	小 宮 保 幸 (柳 川 市)		